

議だより



おもな内容 ● 議案と審議結果 / 1 ページ 一般質問 / 2～6 ページ 意見書・決議 / 3 ページ 請願・陳情 / 6 ページ

平成21年9月7日から9月25日までの19日間、平成21年9月定例会が開かれました。平成20年度の一般会計決算や特別会計決算の認定のほか、各種条例の一部改正や補正予算などの議案は各常任委員会でも慎重に審議された後、最終日に議決されました。



議案と審議の結果

- 水巻町教育委員会委員の任命について
▽賛成全員同意
- 水巻町固定資産評価審査委員会委員の選任について▽賛成全員同意
- 平成20年度水巻町土地開発公社事業会計の決算報告について
▽報告
- 平成21年度水巻町一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について
▽賛成全員承認
- 人権擁護委員候補者の推薦について
▽賛成全員適任
- 平成20年度水巻町一般会計歳入歳出決算の認定について
▽賛成多数認定
- 平成20年度水巻町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
▽賛成多数認定
- 平成20年度水巻町老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について
▽賛成全員認定

- 平成20年度水巻町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
▽賛成多数認定
- 平成20年度水巻町地域下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
▽賛成全員認定
- 平成20年度水巻町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
▽賛成全員認定
- 平成20年度水巻町水道事業会計決算の認定について▽賛成全員認定
- 水巻町国民健康保険条例の一部改正について
▽賛成全員可決
- 水巻町母子寮設置条例の全部改正について
▽賛成全員可決
- 水巻町土地開発基金条例の廃止について
▽賛成全員可決
- 水巻町土地開発公社の解散について
▽賛成全員可決
- 福岡県自治会館管理組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県自治会館管理組合規約の変更について
▽賛成全員可決
- 福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合規約の変更について
▽賛成全員可決
- 福岡県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の増減及び福岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

議員紹介



10月18日に行われた水巻町議会議員補欠選挙で当選されました議員を紹介します。

津田 敏文 (つだ としふみ)

[60 歳]

所属政党 無所属

住所 立屋敷三丁目13番16号

- 福岡県介護保険広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県介護保険広域連合規約の変更について
▽賛成全員可決
- 平成21年度水巻町一般会計補正予算(第3号)について
▽賛成全員可決
- 平成21年度水巻町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について
▽賛成全員可決



般質問

有信会

子ども健やかプロジェクト
こころ

議員 次期町長選のパンフレット等に、①乳幼児を大切に考え保育料の軽減に取り組みます。②障害を持ったお子さんを安心して預けられる障害児学童クラブを実施します。とありますが、具体的にどのように実施、実行されるのかお聞かせください。

町長 ①階層区分の細分化をおこない各階層とも一定の負担軽減をはかるとともに、特に低所得世帯の負担を十分に配慮した保育料軽減を実施したいと考えています。

②7月1日から障害者福祉センターにおいて、町の直営事業として新たに実施しています。対象は特別支援学校または特別支援学級に通学している児童・生徒で、施設で放課後等の時間を過ごし、主に、スタッフと一緒に学校の宿題をし

ています。

公明党

公園や道路の照明灯にLED（発光ダイオード）の導入について

議員 ①公園や道路の照明灯に、LEDの導入のお考えはありますか。

②導入するならば、いつ、どこに、いつまで設置されますか。

町長 ①②経済性を考慮すると、電灯の支柱の取替えが発生した時点で、支柱の交換と合わせてLEDに切り替えることが効率的であると考えています。

電子黒板の導入について

議員 ①電子黒板の導入のお考えはありますか。

②導入するとなれば、小中学校に導入しますか。
③当町庁舎で導入し、検討し有効利用を計られますか。

教育長

①②小学校パソコン教室に設置し、天体ソフトな

どを導入してパソコン教室での授業の充実を図っています。また持ち運びが可能な電子黒板セットを各学校2セット用意し、今学期から小学校普通教室での活用を始めたばかりです。今後は、その教育効果を検討し、中学校への導入について検討して行きたいと考えています。

町長 ③導入費用に見合うだけの必要性はまだないものと考え、既存の機器、設備を活用することにより対応したいと考えています。

新型インフルエンザの予防と対策について

議員 ①当町は予防や政策はどうされていますか。

②危機管理からして、県はじめ近隣市町村の協力体制はどうされていますか。

町長 ①ホームページや広報誌にて常時情報提供や注意喚起を行うとともに、9月4日付

けにて、各自治会を通じて注意喚起文書の回覧を行っています。また、町内公共施設においては、手指消毒液を設置し、多くの感染者が発生した場合には、学校等の臨時休業や、各種イベント等の自粛要請等の措置を講じていきたいと考

えています。
②感染が著しく拡大していけば県を中心として各市町村が連携して対策を講じることも必要と考えています。

乳幼児の命を守る細菌性髄膜炎から守るヒブワクチン接種の公費助成について

議員 ①国や県内の状況がわかりますか。くわしい病気等被害数等がわかりますか。

②前原市にヒブワクチン接種の要望書が提出され、イ・助成金の早期実現、ロ・ワクチン接種の意識啓発と普及促進、ハ・国への定期接種化助成、これらに対して市長は検討をすると回答しています。町長の考えはいかがですか。

③町長の子育ての決意をお聞かせください。


町長 ①平成20年の細菌性髄膜炎患者数は全国で約600名と報告されています。4歳までに

多く発症し、時に意識障害を伴い、20から30名程度の患者が死に至り、100名程度は後遺症として難聴や発育障害を残しています。
②イ・県内の市町村は、まだ実施していませんが、今後、遠賀中間健康対策協議会で協議していきます。

ロ・チラシを作成し、ヒブワクチンの接種の受け方や遠賀管内で接種できる医療機関についてお知らせしています。

ハ・任意接種の為、予防接種後に副反応や重篤な障害が残っても予防接種健康被害救済制度での補償はありません。安心して受けられるように、予防接種法に位置づけられることが望ましいと考えます。

③子どもの健やかな成長と笑顔は、水巻町の宝です。水巻町の明るい未来を託す子どもたちに大人の愛情を十分に注ぎ、のびのびと育つてくれることを願い、子育て支援の政策を一歩ずつ実施していきたくと考えています。

 男女の仕事と生活の調和
ワーク・ライフ・バランス
推進啓発について

議員

①仕事と家庭生活の両立を阻む要素を取り除くワーク・ライフ・バランスの推進計画は、ありますか。

②本町の取り組みは、どのようなようになっていますか。

町長

①②「男女共同参画プラン」「次世代育成計画」というふたつの推進計画があり、「男女共同参画プラン」は、男女が共にいき

いきと支えあうまちづくりという基本目標を掲げ、仕事と生活の調和ワーク・ライフ・バランスの充実を図るための取り組みを、「次世代育成計画」は、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される社会の形成に資することを目的に策定しています。

 町の北九州市営バス運行について


町南部、中部方面へ北九州市営バスを運行していますが、折尾方面へ直接そのまま運行できないのでしょうか。

この問題を解決するためには、使用するバスの台数や乗務員数を増やす必要がありますが、これには大幅に経費が増加し、これに見合う運賃増収は見込まれません。バス路線の延長については九州交通局との協議が必要となりますが、水巻町の申し入れによる収支悪化に伴う赤字については、水巻町が補填することになりますので、大きな財政負担が生じます。現在のところ、困難と考えますので、ご理解をお願いします。

町長

この問題を解決するためには、使用するバスの台数や乗務員数を増やす必要がありますが、これには大幅に経費が増加し、これに見合う運賃増収は見込まれません。バス路線の延長については九州交通局との協議が必要となりますが、水巻町の申し入れによる収支悪化に伴う赤字については、水巻町が補填することになりますので、大きな財政負担が生じます。現在のところ、困難と考えますので、ご理解をお願いします。



 水巻町福祉バスの内容・運行の規約について

議員

①水巻町福祉バスの内容・運行の規約等はどのようなになっていますか。

②福祉バスに乗車すると、そこは誰々の席と違って、座れない状況があります。運転手は指導すべきではないのでしょうか。町はどうお考えでしょうか。

町長

①「水巻町福祉バス管理運行要綱」に基づいて運行し、要綱第8条には、運転手の責務として、安全運転等を確保するために、道路交通法及び関係法令を遵守しなければならないこと。定められた目的、運行コースに従い運行しなければならないと明記されています。また、同第7条には、利用者の責務として、利用にあたっては必要な注意を払うとともに安全運行ができるように協力しなければなりません。

②運転手の責務は、第一に安全運転等の確保ですので、当面バス内に注意書を掲示することで対応したいと考えています。また、職員が同乗して行っている利用者調査の際などに声かけをする等で対応したいと考えています。

意見書と決議

- 核兵器廃絶の国際条約締結へ、政府の具体的な努力を求める意見書
- 日米FTA締結に反対する意見書
- 所得税法第56条の廃止を求める意見書
- 地方自治の継続性を守るための予算執行を求める意見書
- 天皇陛下御即位二十年奉祝の賀詞決議

- 賛成多数可決
- 賛成少数否決
- 賛成少数否決
- 賛成全員可決
- 賛成全員可決

新水会

 新型コロナウイルスへの対応について

議員

① 万一、爆発的な流行となつた場合、職員に対して予防接種等の具体的な予防対策を行うつもりはありませんか。

② また、その際には優先順位として保健・福祉・学校の各部署だけでも予防対策を行う必要があると思われませんが、いかがお考えですか。

町長

① ② 職員内でも優先順位な接種を行わせたいと考えていますが、ワクチンの接種に関しては、未だ明確になっていませんので、当面は、職場内での感染拡大や住民の皆様への感染を防ぐため、感染した場合の対応方法などを徹底するように努めたいと考えます。

日本共産党

 第45回衆議院選の結果について

議員


① 町長は選挙結果をどのように評価されますか。

② 新政権にどのような姿勢で臨んでいられるつもりですか。

町長

① 評価は、差し控えさせていただきます。しかしながら、自分たちの暮らし、雇用不安、年をとることに對する不安、そういうものが非常に厳しい状況になっている。一度政権を替えてみない、という思いを、多くの国民が感じられていた結果だと思えます。

② これまで同様政府に対して、全国町村会という全国組織を通して、地方の声を届けていきたいと考えています。

 行財政改革緊急行動計画について

議員

① 平成17年度に「行財政改革緊急行動計画」をしなればならなくなった最大の原因は何であったのか、改めてお尋ねします。

② 効果額の中には、住民犠牲を伴う内容が多々あります。住民福祉がどれだけ拡充されたかという立場から、行革の成果を検証することが必要だと思えますが、どう思われますか。

③ 第2次行政改革は、誰が考えても無駄と思われるものを改革していく姿勢を持つべきだと思います

が、いかがですか。

④ 新政権に対し住民福祉の拡充の立場から自治体の悩みを訴え、県下の自治体が団結していくことが必要だと思いますが、いかがですか。

町長

① 合併協議の破綻のほか、三位一体の改革の影響、税収の伸び悩み、少子高齢化の進行による行政需要の増大、団塊世代の大量退職などと認識しています。

② 乳幼児医療の対象年齢を3歳から6歳に引き上げたことや高齢者福祉センターの整備、病児病後児保育事業などは、行革の効果額の一部を財源として実現できた成果であると考えています。

③ 行政コストの縮減はもちろん、行政運営の仕組みの見直しや職員の意識改革に積極的に取り組み、住民満足度の高い行政サービスの提供を目指すこととしています。

④ 全国町村会は、民主党マニフェストに対する意見として、三位一体の改革で削減された地方交付税を直ちに還元、増額するとともに、地方消費税拡充の方針を明確化すること、国・地方の財政再建目標・手法を明らかにし、財源不足を解消するための地方税財源の強化策を具体化することなど、15項目の意

見をとりまとめ、民主党に対し要請活動を展開しています。今後も連携して政府に声を届けるよう努力していきます。

 水巻町の災害対応について

議員

① 今回、災害対策本部を設置し、実際の対応で新たに気づいた点、改善すべき点を、お示しくください。

② 危険箇所近くの住民に対しては、情報を提供するなど、不安を取り除き、安心して行動ができるよう、細かな対応が必要では。

③ 頃末南1丁目レッドキャベツ周辺と鯉口のガード下辺りは、大雨の際に、道路は冠水します。早急に対策を取るべきでは。

④ 町へ土嚢の要請をしたところ、袋だけをもってきたとの対応があったと聞いています。災害の際の住民への具体的な対応や任務の連携について検証するべきでは。

⑤ コミュニティ無線が設置されましたが、今回の豪雨の際には役にたたなかったことが篠栗町の被害からも明らかになりました。新たな通報対策もふくめ、防災対策の検証が必要では。

町長

① 一斉に道路冠水等が発


に追われ、住民の方々に雨の状況などの情報をお知らせすることができませんでした。今後は、広報担当の職員を配置し、町内の状況や避難所開設の状況などを、ホームページの緊急情報や登録者向けへのメール配信など、情報の発信を行っていきます。

②原則として土砂災害警戒情報等が発表されない段階では、戸別訪問により注意喚起を行うなどの活動は行っていない。自らの安全は自らの手で守るという考え方が必要不可欠であります。ハザードマップや、町のホームページ、メール配信などの情報を利用していただきたいと思えます。

③県が事業主体となり曲川の流下能力を高めるための、河川改修事業を施行しています。しかし完了するまでには、まだ数年の期間が必要となりますので、注意を喚起する活動を行いたいと思えます。JR鹿兒島本線下の道路の冠水についても、県が事業主体となり、都市計画街路事業をしていますので、完了すれば道路の冠水は解消されると考えます。

④個人の建物などへの個別対応は困難となります。備蓄物資には限りがあるため、個人の住宅の浸水予防を目的として土嚢などを事前配布することはできません。

⑤コミュニティ無線のみで情報伝達体制が整ったものとは考えていません。既存のあらゆる手段を併用し、効果的な方策を検討します。

 新型インフルエンザ対策について

議員

①流行の広がりや病状などの情報の提供について。
②相談体制の強化について。
③入院受け入れ体制について。

町長

①遠賀保健福祉環境事務所や医療機関と連携し、情報収集していきたいと考えています。予防や対処法についての情報は、広報やホームページ、自治会を通じた回覧で周知しています。
②遠賀保健福祉環境事務所が中心となりますが、総務課、健康課でも応じています。
③かかりつけ医から、入院施設のある医療機関を紹介していただけます。

 がん検診の無料化について

議員

保護世帯や非課税世帯の方に対しては、無料にするべきではないでしょうか。

町長

非課税世帯の方は、中間市、芦屋町、岡垣町、遠賀町

においても自己負担とのことです。当分の間は現状のまま実施したいと考えています。

 投票所のバリアフリー化について

議員

①7箇所には投票所がありますが、バリアフリー化は何箇所、実施されていますか。
②介助者は配置されていますか。
③第7投票所の猪熊小学校体育館は、出口の階段は段差が大きく危険で、改善する必要があると思いますが、いかがですか。

町長

①6投票所で設置されており、第1投票所は入口に簡易スロープを設置して対応しています。

②投票事務従事者の事故係が、介助してお手伝いをしています。
③入口のスロープを利用して帰られるよう、投票事務従事者のご案内をしています。次回より「介助が必要な方は申出てください。」との表示を実施し、円滑な対応を行っていきたくと考えています。

 南部循環バスの運行について


議員

利用状況などの実態調査はされましたか。その結

果、どのように評価され、今後の見通しは。

町長

実態調査は行っていますが、せんが、北九州市交通局から利用者数と運賃収入の報告を受けています。利用率が高いといえる状況ではないことは認識し、赤字分は水巻町が補填しなければならぬことから、利用者の獲得に向けた努力と方策の検討が必要であると考えています。

 はまゆう会の請願書の取扱いについて

議員

施設が手狭で、何とか公利用させてほしいとの請願書に対して、話し合いを持ち、打開策について早急に相談にのることを始めていただきたいと思えますが、いかがでしょうか。

町長

ワークはまゆうの施設から借り、独自に施設を建設させて欲しい旨の相談がありましたので検討を始めたところです。はまゆう会とは、近々、個別ではなく、幹部の方が揃って協議が出来る場を設けたいと考えています。

水巻町文化連盟の麻生太郎氏推薦問題について

議員

水巻町文化連盟の役員会において、衆議院選挙で麻生氏を推薦することに決定しました。文化連盟には、町から補助金が支出されています。行政とも関係の深い団体のこのようなことについて、町長はどのように思われますか。

町長

補助金を交付するにあたっては、公平性・公正性を確保することが大切であり、特定の政治に偏った団体には、補助金を支出しないこととしています。文化連盟自体は、政治活動等を目的とした団体ではありませんが、今回の特定候補への推薦決定は、適切ではないと考えます。今後このようなことがないように、注意指導を行ったところです。

一灯会

矢野町政の総括と再選への思いについて

議員

①出馬表明に鑑みまして、今一度矢野町政一期4年の総括をお伺いいたします。
②二期目への思い、抱負、その所信

について、重ねて、北九州との水道事業の統合についても、その所見をお尋ねします。

町長

①厳しくなる財政状況の中、住民の願いである福祉の充実、住みよい生活環境の整備、少子高齢化対策、次代を担う人づくりの教育の振興等、計画的に推進したところです。しかしながら、限られた財源の中での実施でしたので、住民の皆様にご負担をおかけした面がありますが、財政を破綻させることの無いよう計画的に進めさせていただいたところです。

②4つの重点項目を作成し、この計画を確実に実現し、今、芽生えてきた「安全・安心なまちづくり

「という「町づくりの芽を」大きな花へと育てていく使命があると考えます。なお、一日も早く北九州市との水道事業統合ができるように、積極的な協議を行っていきたいと考えています。

教育問題について

議員

今後、学力低下、生徒指導、いじめ問題等々、教育問題について、教育長としてどのように考えられ、また対処されていくのか、その所信を伺いいたします。

教育長

学力は、平均的には非常に低い状況にあります。各学校で指導をしていただき、

各委員会で審議した請願と陳情

〔陳情〕

- 「寒谷埋立地及びぼた山周辺の用途地域変更」の要望について
文厚産建委員会／継続審査
- 「永犬丸の森公園周辺及びそれに隣接する水巻町・中間市境界域の自然環境を活かす」検討体制構築の要望について
総務財政委員会／継続審査
- 北九州市との合併促進を求める陳情書について
総務財政委員会／不採択
- 天皇陛下御即位二十年奉祝賀詞決議に関する陳情書について
総務財政委員会／採択

会派表

会派名	所属議員 (代表者は太字)		
公明党	川本茂子	松岡 章	志岐義臣
新水会	白石雄二	吉武文王	吉岡 正
新緑会	美浦喜明	入江 弘	池田稔臣
一灯会	野添晴也	林 一広	
日本共産党	小田和久	井手幸子	岡田選子
	吉住善明		
有信会	船津 宰	柴田正詔	
	津田敏文		

(平成21年10月19日現在)

わずかずつ向上してきていると認識しています。生徒指導上の問題については、北九州市や中間市と比較し、本町の児童生徒に特に大きな問題があるということではないと思います。いじめの問題も、昨年度は学校からの報告が非常に少なく、今年に入り、数件のいじめが報告をされ、積極的に当該校を指導し、ほとんど解消できています。ただ、大切なのは問題行動を発見することより、起きないようにしっかりと教育をすることであると存じます。今後も、学校に対しては、よく説明し、身をもって示して理解を深めた上で、適切な指導を行っていきます。また、町民の皆さんの思いを汲み、その力を生かして本町教育の向上に努めていきたいと考えています。